

2017年8月4日
日本板硝子株式会社

2018年3月期 第1四半期連結決算報告 (2017年4月1日～2017年6月30日)

- 第1四半期の業績は計画通り、中期経営計画(MTP)フェーズ2の初年度として順調なスタート
- 欧州は好調な市場の影響を享受
- 高機能ガラス事業の業績は改善
- 生産性の改善が進展
- 2018年3月期の通期業績見通しは変更なし

第1四半期の業績は計画通り、中期経営計画(MTP)フェーズ2の初年度として順調なスタート

- グループ売上は1,469億円で、前年同期からわずかに減少(前年同期1,505億円)
- 無形資産償却前営業利益は、好調な欧州市場の影響、高機能ガラス事業における業績の改善、及び生産性の改善により増益となり、92億円(前年同期89億円)
- 建築用ガラス事業は、売上574億円(前年同期599億円)、無形資産償却前営業利益59億円(前年同期65億円)
- 自動車用ガラス事業は、売上776億円(前年同期785億円)、無形資産償却前営業利益41億円(前年同期37億円)
- 高機能ガラス事業は、売上117億円(前年同期120億円)、無形資産償却前営業利益11億円(前年同期1億円)

欧州は好調な市場の影響を享受

- 建築用ガラス事業では、これまでに実施された生産能力削減の効果や需要の増加を通じて市場は改善

高機能ガラス事業の業績は改善

- 全てのセグメントにおいて、業績が前年同期より改善

生産性の改善が進展

- 自動車用ガラス事業の欧州及び北米等において、生産性の改善が業績に寄与

<2018年3月期第1四半期 連結決算説明資料より抜粋>

連結損益計算書		NSG GROUP	
(億円)	2017年3月期 4月-6月期	2018年3月期 4月-6月期	前年比
売上高	1,505	1,469	-2%
無形資産償却前営業利益	89	92	3%
償却費*	(18)	(5)	
営業利益	71	87	23%
個別開示項目	78	(4)	
金融費用(純額)	(42)	(39)	
持分法による投資損益	0	4	
税引前利益	107	48	
当期利益	44	28	
親会社の所有者に帰属する当期利益	39	25	
EBITDA	162	162	

* ビルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

第1四半期業績は計画通り

2017年8月4日 | 2018年3月期第1四半期決算報告